

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会

2020年度事業計画

(2020年1月1日～2020年12月31日)

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会の2020年度の事業は、以下のIからIXを行うものとする。

I がん薬物療法の普及のためのセミナー、研修会等の開催

- (1) スタートアップセミナー、ブラッシュアップセミナー、エキスパートセミナーおよび実務スキルアップセミナーを開催する。
- (2) 学術大会2020を開催する。

II がん薬物療法に関する専門性を有する薬剤師の養成および認定

- (1) 外来がん治療認定薬剤師の認定を行う。
- (2) 認定薬剤師養成のための Essential Seminar および症例報告のためのワークショップを開催する。
- (3) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の改正に対応した認定・実務研修制度の創設にむけて検討する。

III がん薬物療法の地域連携の推進

- (1) 薬局薬剤師と病院薬剤師のための地域医療連携セミナーを開催する。
- (2) 地域オンコロジー支援プロジェクトを実施する。
- (3) 「地域薬局のためのがん薬物療法に関する業務指針(仮称)」の作成にむけて検討する。

IV 臨床研究の支援

- (1) 臨床研究セミナーを開催する。
- (2) 会員への研究助成を実施する。

V 会員向けメーリングリストの運営とがん関連情報の提供

- (1) 会員が意見交換できるメーリングリストの運営および管理を行う。
- (2) JASPO DI NEWS を配信する。
- (3) がん関連情報を提供する。

VI 出版物の刊行

- (1) 「日本臨床腫瘍薬学会雑誌」を発刊する。
- (2) 「臨床腫瘍薬学」の改訂に向けた準備を行う。

VII 日本臨床腫瘍薬学会の組織体制および運営の強化

- (1) 会員の増加を図る。
- (2) 組織や事務局体制を強化し適切な運営を図る。
- (3) 禁煙宣言に基づいた啓蒙活動を進める。
- (4) 会員のニーズ調査を実施する。
- (5) がん領域に関わる薬剤師の業務実態調査を実施する。
- (6) 年会費のクレジット決済導入に向けた準備を行う。

VIII 関連学会等との連携・交流

- (1) がん医療関連学会および薬剤師関連団体との交流・連携を強化する。
- (2) 他学会の診療ガイドライン等の作成に協力する。
- (3) 国際交流を図る。

IX その他

- (1) 学会の目的を達成するために必要な事業を実施する。
- (2) JASPO 設立 10 周年記念講演会・祝賀会の準備を行う。